

## ますます増える世界の孤児たちに希望の人生を

孤児院に入ってくる子どもたちは、HIVに感染している孤児もおり、両親がいない子どもはもちろん、生年月日の分からない子どもや、もし孤児院に来ていなければ間違いなくもう生きてはいなかったと思える子どもたちばかりです。

現在、礎の石孤児院では、カンボジア、フィリピン、ザンビアにおいて孤児たちを受け入れ、孤児院としての働きをしております。また、日本において児童養護施設設立の支援をしていきます。私たちは、さらに多くの国々で孤児院の働きを始めていきたいと願っています。どうぞご支援をよろしくおねがい致します。

## 支援金送付先

当団体は認定NPOの認可を受けており、皆様のご寄付は「寄付金控除」の対象になります。

郵便振替	【口座番号】 00130-5-24249 【口座名】 特定非営利活動法人 礎の石孤児院
銀行振込口座	みずほ銀行 五反田支店 【口座番号】 普通 2069305 【口座名】 特定非営利活動法人 礎の石孤児院
銀行振込口座	みずほ銀行 五反田支店 【口座番号】 普通 2915961 【口座名】 特定非営利活動法人 礎の石孤児院 日本での孤児院設立及び支援のため
郵便振替口座	【口座番号】 00120-5-417839 【加入者名】 特定非営利活動法人 礎の石孤児院 日本での孤児院設立及び支援のため

## 礎の石孤児院・会員(パートナー)募集中

私たちNPO法人「礎の石孤児院」では皆様のご支援金によって各孤児院の運営が支えられており、子どもたちが養われております。定期的に支援金をもって支えてくださる会員を募集しております。

- 会費:1口500円~/月 ●お一人様、何口でも寄付できます
- 会費の納入は【一括】もしくは【分割】を選択できます

お申し込みは郵便番号・住所・氏名・電話番号・メールアドレスをお書き添えの上、下記の住所またはEメールアドレスまでお送りください。(※正会員のお申し込みをご希望の方は事務局にお問い合わせ願います)

特定非営利活動法人 礎の石孤児院東京事務局  
〒141-0031 東京都品川区西五反田1-14-1 クレイنزヒル岩崎201  
TEL:03-5740-8814 FAX:03-5740-8817  
E-mail:ishizue@athena.ocn.ne.jp

礎の石孤児院WEBSITE <http://www.cornerstone.or.jp>

f 礎の石孤児院のFacebookページを「いいね!」して活動を応援してください。

2021  
02  
2021年1月 第233号



シャボン玉で遊ぶ子どもたち(カンボジア)

皆様の尊い御支援、御協力、いつもありがとうございます。

日本では、コロナの第三波による感染拡大が、止まるところを知らない勢いで広がっています。そして世界でも、今までになく憂慮される状況が続いています。

このような中で、私共孤児院の子供達が守られていることは、本当に感謝なことでもあります。ただ、いわゆるコロナ渦の中、「コロナ」を原因とする、新たな孤児が生まれることも、十分有り得ると思えてなりません。

そのような観点からみれば、ますます孤児院の働きが、世界中で必要とされてくると言えましょう。一人でも多くの子供達を助けたい、本当にその思いを強くするばかりです。

そして、皆様と共に一人でも多くの子供達に手を差し伸べていきたい、そう思うばかりでもあります。

一人でも多くの子供達を助けるために、どうぞこれからも皆様の御支援、御協力、何卒よろしくお願い申し上げます。

## カンボジア孤児院レポート

ルツ前田

チョムリアブスワ!(こんにちは!)『礎の石孤児院』の働きの為の皆様からのご支援とご協力を、心から感謝申し上げます。12年生達の高校卒業試験は新型コロナウイルスの影響により、延期になっていましたが、最終的な決定として試験は中止ということになりました。試験がないので、今回のみ12年生は全員合格になるそうです!そうなればいいなあとと思っていたことが実際に起きて本当にビックリしています!12年生の2人は、これでやっと先に進むことが出来るので大変喜んでます。1人は大学進学、もう1人は職業訓練を受けたいと希望しています。コロナの影響で、大学も未だ休校しているところもありますが、これから情報収集し、進路を決めていきたいと思えます。これからの歩みのため、皆さまのご支援をどうぞよろしくお願い致します。小中高の学校は2021年1月から再開しました。2人の子どもが通っているN校は、以前から、学校が移転するとの話があることを聞いていましたが1月から移転先である新しい学校に通ってます。すぐに新しい場所までの道のりを覚え、また、慣れるように、そして、子ども達2人が新しい校舎でさらに学びが進んで行くようにと願っています。



12年生を卒業したCT。自転車購入の為のご支援に感謝しています!

## ザンビア孤児院レポート

シオン桜子ムタレ

ムリシャーニ(お元気ですか)?

皆様の日頃の尊いご支援に、心より感謝申し上げます。今年は洪水になるほどの雨が数年ぶりにほぼ毎日降って、皆嬉しい悲鳴をあげているところです(停電は時間短縮で、時々、という程度になりました)。

HIV孤児のための教育支援は、昨年スラムにて20人から始まりましたが、今年は40人に増やす体制を整えています。そのために今まで十分でなかった机と椅子の購入、トイレとキッチン、食堂の建設等々を行いました。そのための費用を捧げて下さった方々、本当にありがとうございました!特に、HIV 孤児への支援を最優先課題にしている私たちの学校の役割として、日々空腹と闘っている子どもたちに、毎日朝食と昼食を提供していくことを目標としてきました。

今後40人の給食費用として、今までの月額約23万円の運営費の他に、月4~5万円が必要になります。どうぞより多くの方々に、この働きに加わって頂き、継続したご支援を頂けると幸いです。



机とイスが揃いました!

## フィリピン孤児院レポート

エディー・エミア

フィリピンではコロナウイルス感染拡大防止のために、パーティー等の集まりは一切禁止されています。

毎年12月に行っている、就学支援生が全員集まる年末感謝パーティーも今回は開くことが出来ませんでした。特別にご寄付を頂いて、パーティーの代わりに、お米と、缶詰やビスケット等の食料品を就学支援生たちに配ることが出来、皆とても喜んでいました。

1月に入りオンライン授業は再開していますが、モジュール授業の方は2週間くらい遅れていて、プリントや宿命も無く、子どもたちはまだ冬休み気分です。

皆様のご支援によって、子どもたちは勉強を続けることが出来ています。心から感謝致します。

引き続き皆様のご支援ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。



年末感謝パーティーの代わりにお米と食料品を届けました

## ブラジル孤児院レポート

松本弘子

皆様のご支援をありがとうございます。南半球では、そろそろ夜明けが遅くなり、夜が長くなってきました。北半球で冬が明けるのも、近づいてきているのではないのでしょうか。

先日は、グアララペスの礎の石孤児院の土地が売れました。自然に恵まれた素晴らしい場所でしたが、治安などの問題もあり、理事会で売却が決定していました。

ブラジルでは、不動産の売買において契約などでのトラブルが多く、また現金を所有している買い手が少ないと聞いていましたが、土地の以前のオーナーの方の紹介で、グアララペスで最大の大地主の方との交渉が開かれました。

弁護士の方に間に入っていただき、オンラインでの現金決済と登記所での名義変更が無事になされました。

閉め切った狭い空間に、人々が押し合っていて、マスクはしていても、会話が熱くなってきていたので、心配しましたが、体調が守られていて、ホッとしました。

これから、ゼロからの出発となりますが、皆様のさらなるご支援をどうぞよろしくお願いいたします。



バストスの登記所にて